



桜満開（仁田子）

うたごよみ  
一 卯月

「短歌」

渡辺幸士 選

亡き兄が育てし五月の花々も後追うごとく枯  
れていきおり

内田乃武子

庭木々のひとつひとつに思い有り共に生き来  
し仲間にあれば

井上ユリ子

紅白の枝垂れの梅花<sup>うめ</sup>咲き満ちて春風に揺れ小  
鳥遊ばす

上村 かず

ただ一羽またも舞い来る鶉は凶々しくも冬菜  
啄む

吉永由紀子

尉鶴吾に気付かず梅の枝に注ぐ陽差しをとも  
に浴びたり

内山タミエ

「くまもん」の人気知名度日本一うなぎ昇り  
の経済効果よ

緒方 明美

吹き溜りの緑に萌ゆる若草は日毎に伸びて春  
の日近し

赤星 延子

亡き友と菜の花摘みて散歩せし日々を思い  
菜の花摘みて

赤星 文子

仏壇に掌を合わせても歌詠めず溜め息つけば  
灯りが揺るる

塚原 暁益

木蓮の小さき苗は年を経て今は庭木の頂点に  
立つ

本田富美子

久々に逢う友の笑み清しくて真心の文字顔に  
滲めり

松本ぬい子

曾孫等はズボンのポケットにそれぞれの見果て  
ぬ夢の寶入れ持つ

森田 房恵

今日もまたランドリーにて逢う老いは男性に  
して見事に置く

上村やす美

語られることも無くなり消えゆくか軍人墓地  
の若き兵の名

渡辺 幸士

「川柳」

渡辺幸士 選

「どうぞ」

頭下げどうぞの声にほっとする

林 雅之

席一つ空いてどうぞと譲り合う

清川みどり

玉の汗どうぞとタオル差し出され

早 彦喜

鉢合わせ先にどうぞと譲り合う

古閑チヨミ

「抱く」

夢抱いて卒業生が門出する

上村 柳志

叶うまで大きな夢を胸に抱く

伊豆野ヤエ

幼子を抱く娘の顔若い

布田 愛子

親猿が子猿二匹を抱く愛

松本ぬい子

美しく老いたい夢を抱いている

渡辺 幸士

■お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局  
☎096・234・2447（内線321）